



ほけんだより

みなみひの保育園

平成30年5月1日

新年度に入り、日に日にあたたかくなってきましたが、環境の変化から疲れが出る時期です。また、長い連休もあり、生活リズムが崩れやすくなります。規則正しい生活と十分な休息を心がけましょう。

また、港南区では溶連菌感染症が、沖縄県や愛知県では麻疹（はしか）が出てきています。お出かけの際はご注意くださいと共に、予防接種歴もご確認ください。

溶連菌感染症

*原因

溶血性連鎖球菌（溶連菌）という細菌による感染症です。潜伏期間は2～6日間。

*症状

急な発熱、喉の痛み、体に赤くて細かい発疹、舌が莓のように赤くブツブツすることも。

*治療

抗生物質で治療します。途中で服用を止めてしまうと、リウマチ熱や腎炎等の合併症を起こす場合があります。薬は医師の指示通り最後まで飲み切ってください。

*治療後は登園届が必要です。

微熱程度のことも!

はしか(麻疹)

*原因

麻疹ウイルスによる感染症で、潜伏期間は1～2週間。感染力が非常に強い病気です。

*症状

咳、くしゃみ、鼻水等風邪のような症状と、高熱が2～3日続きます。熱がいったん下がると、再び上がり始めると赤い発疹が全身に広がります。

*予防

1歳になったら早めに予防接種を受けましょう!

*医師の登園許証明書が必要です。

身体測定があります

5月10日(火)

髪を結んでいるお子さんは、頭の下の方で結ぶようにお願いします。

虫刺され

虫刺されのかゆみは、皮膚に注入された物質に対するアレルギー反応。大人はすぐ症状が出て数時間で軽快するのがほとんどですが、幼児は1～2日後に症状が出てなかなか治らないケースも。かゆみが長引き、掻き壊してしまうと、とびひの原因になることもあります。GWにレジャーを楽しむ際は、上手に虫よけ対策を。

虫に刺されないために

- ・肌の露出を控える
- ・少しだけ露出する部分(足首など)にも虫よけスプレーを
- ・携帯用の蚊取り器も活用



～お願い～

爪が伸びていると、爪と皮膚の間に菌がたまって不衛生になります。また、乳幼児のやわらかい皮膚を傷つけてしまうこともありますので、爪はこまめに切りましょう。

